



『自分の人生を楽しく充実させるのは、自分自身である』

～「人のせいにしない」「自分から行動する」～

校長 丹羽文雄

あけましておめでとうございます。本年も中央中学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、新しい年のスタートにあたり、すべての生徒が「自律・自立」することを願って、全校集会で次の2つのことを話しました。

1つ目は「人のせいにしない」ということです。思い通りにならないとき、上手くいかないとき、ついつい「まわりのせい」「誰かのせい」にしてしまうことは、誰にでもあります。特に、上手くいかなくてイライラしていると、自分に原因があるとわかっていながら、人にあたってしまったたり、他人の批判ばかりしたりしてしまうこともあります。しかし、上手くいかないことを「他人のせい」にしたところで、上手くいくようになるわけではありません。それどころか、「人のせい」ばかりにして自分自身を振り返らないことで、失敗を成長に結びつけることができなかつたり、何度も同じ失敗を繰り返したりしてしまうことになるかもしれません。ですから、物事が上手くいかないときでも、「人のせい」にせず、まずは自分自身を振り返り、自分が行動し、次の一步を踏み出すことが大切です。

2つ目の話は「自分から行動する」ということです。人のせいにするしないに関係なく、どんなことも、自分で「やる」と心に決め、「行動に移す」ことが大切であることは誰でもわかっています。しかし、わかっている一歩が踏み出せなかつたり、続かなかつたりする人は少なくありません。「新年の抱負」「決意」「今年目標」を考える今こそ「行動」をおこすチャンスです。自分で決めて、すぐに「行動」しましょう。

私は「自分自身の人生を楽しく充実させるのは、自分自身である。自分自身の『前向きな気持ち』（ハート）と『行動』である。」と考えます。自分がどう考えて、どう行動するかによって、自分自身の毎日を楽しく充実したものにとできると信じています。そして私は、「他人は変えられないが、自分を変えることができる」と思っています。他人を自分の思い通りにすることは不可能です。他人を自分の都合の良いように変えることはできません。しかし、自分自身は自分のなりたいうように、自分の意志で変えることができます。自分が変わるための行動をおこすことができます。

新しい年を迎えた今こそ、自分を変える大きなチャンスです。上手くできるかどうかは問題ではありません。「技術よりハート！」熱いハートで、行動しましょう。「やる」か「やらない」かではありません。「やる」か「今すぐやる」かのどちらかです。今日から、新しい毎日、新しい自分を始めましょう。今年もどうぞよろしくお祈りします。



【学校給食センターから保護者の皆様へお願い】

学校給食センターでは、各学校に給食のおかずや食器の他に、「箸とトレー（お盆）」を給食用コンテナで配送していますが、センターが受け持つ学校やクラス数の増加に伴い、コンテナが増加し保管・作業スペースの確保が困難になっています。また、学校の給食開始時間が早くなっていることに伴い、配送時間の短縮も必要となっています。

つきましては、少しでもコンテナを減らすため、現在実施している「箸とトレー」の提供を、令和7年3月までとさせていただきます。自校給食校と同じにしたいと考えております。

保護者の皆様には、ご理解とご協力いただきますとともに、令和7年4月から、お子様に「箸とナフキン」をご持参していただきますよう宜しくお願いいたします。

【1月の主な行事】

日	曜	日課	主な校内行事	下校時刻	部活	校外・PTA行事
8	水	A	全校集会 学年末テスト(3年) 実力テスト(1・2年)	15:40/16:00	×	
9	木	AC	生徒会・教科係会 15:45~16:15	15:35/16:35	×	
10	金	AC	(朝)生活指導の話(制服について)	15:35/15:55	×	PTA本部役員会
11	土				○	
12	日				○	二十歳を祝う会
13	月		成人の日		○	
14	火	A		16:05/16:25	×	
15	水	AC	(放)ICT支援員の話 15:15~15:35 掃除なしの日	15:35/15:55	×	
16	木	A		15:35/16:25	×	
17	金	A	一斉下校指導	16:05/16:25	×	
18	土				○	
19	日		家庭の日		×	
20	月	B		15:05/15:25	×	
21	火	AC	装飾体験(9・10組)	15:35/15:55	×	
22	水	AC	令和7年度全国学力学習状況調査事前検証(2年)	15:35/15:55	×	
23	木	A	掃除なしの日	15:40/16:00	×	
24	金	A		15:35/15:55	×	
25	土		私立高校 推薦・一般入試		○	市PTA研究大会
26	日		私立高校 推薦・一般入試		○	
27	月	BC		14:40/15:00	×	
28	火	特AC	3年進路懇談Ⅰ	13:25/13:45	×	
29	水	特AC	3年進路懇談Ⅱ	13:25/13:45	×	
30	木	特AC	3年進路懇談Ⅲ	13:25/13:45	×	
31	金	特AC	3年進路懇談Ⅳ	13:25/13:45	×	

短学活等終了時刻/最終下校時刻

12月の中央中 【ひびきあい集会】

12月10日(火)リオパラリンピック銀メダリストの廣瀬誠さんをお招きし、「一度きりの人生 どうせだったら楽しもう!」を演題に「ひびきあい集会(人権集会)」を行いました。講話を通して、視覚障害者への理解と夢の実現に向けて挑戦し続けることの大切さを学びました。



一番印象に残ったことはムダな時間を夢をかなえる時間に変えるという話です。スマホもいいけど、やはりスマホを見るくらいなら習い事の練習をしたほうが良いなと改めて思いました。

(1年生 生徒感想)

クロックポジションの話を知り、もし視覚障害の方に出会ったらクロックポジションを意識して道案内などをしたいと思いました。障害があることは不便そうだなと思ったけど「感謝の気持ちがある」と聞いて、その考え方はいいなと思い僕もポジティブに生きていきたいと思いました。

(1年生 生徒感想)

パラリンピックの映像を見て「苦労しているんだろうな」と少しネガティブな思いで見たいけど、講話を聞いて不便なこともあるけど不幸ではないんだと思いました。私には将来の夢があって自分ではがんばってきたつもりで「がんばっても意味がないかもしれない」と最近思っていたけど、夢を追いかけようと思い直しました。

(2年生 生徒感想)

僕は廣瀬さんの話を聞いて障害というものがありながらも人生を楽しんで後悔のないものにしようとする生き方がかっこいいと思いました。特に、様々なことに挑戦すること、夢があるのなら実現するために計画し実行してみること、それが大切だと思いました。

(2年生 生徒感想)

私には将来の夢がありません。やりたいことも好きなことも、これが得意と言えることもありません。中途半端な人間だと思うし中3ということもあり将来のことを考える授業のときは不安や焦りがありました。廣瀬さんのお話を聞いて「そういえば最近挑戦してないし、なんとなくスマホみてなんとなくだらけてたな」と思いました。「なんとなく」を無くしてやりたいことが見つかるまで沢山挑戦してみようと思います。

(3年生 生徒感想)

私はテレビとか商業施設で視覚障がい者を見かけたことがあります。でも、何も声をかけられなかったし、気にすることもできません。思ったのは「辛いだろうな」とか「大変そう」だけで廣瀬さんの言う「障がい者は不幸ではない」とは考えもしませんでした。視覚障がいの方に限らず困っている人がいたらすぐに声をかけられるようにしたいです。

(3年生 生徒感想)